

平成28年度 橋梁点検結果（北竜町）

No.	橋梁番号 (分割番号)	点検年	橋梁名	路線名	径間数	上部形式1	上部形式2	橋長 (m)	全幅員 (m)	有効幅員 (m)	架設年度	供用年	健全性判定区分	
													判定区分	所見等
1	0003	2016	古作橋	培本社古作線	1	PC橋	プレテン中空床版	17.00	8.70	7.50	2005	12	II	床版に錆汁を含む遊離石灰が見られるが、排水からの錆汁であり、構造的に影響がないため、道路橋全体の健全度は経過観察としIIとした。
2	0009	2016	幌美里橋	共栄・古作線	1	鋼溶接橋	I桁（非合成）	10.40	7.80	7.00	1973	44	III	主構造である上部、下部、支承部及び伸縮装置において、d判定となったことから、道路橋全体としての健全度もIIIとした。
3	0010	2016	碧水橋	碧水口美葉牛線	2	鋼溶接橋、鋼溶接橋	I桁（不明）、I桁（不明）	51.00	5.80	5.00	1970	47	III	主構造である上部工、下部工及び支承部において、d判定となったことから、道路橋全体としての健全度もIIIとした。
4	0017	2016	みるか橋	西川岩村線	1	鋼溶接橋	I桁（非合成）	5.80	4.70	4.40	1966	51	III	主構造である上部工、下部工において、d判定となったことから、道路橋全体としての健全度もIIIとした。
5	0020	2016	岩美橋	岩美線	2	鋼溶接橋、鋼溶接橋	I桁（非合成）、I桁（非合成）	44.70	7.00	6.00	1981	36	II	床版に錆汁を含む遊離石灰跡が見られるが、漏水対策として伸縮装置の交換を行っているため、経過観察とし、健全度はIIとした。
6	0021	2016	上美葉牛橋	美葉牛沼田北竜線	1	鋼溶接橋	I桁（非合成）	35.60	8.70	7.50	1999	18	II	主構造である床版に、ひびわれが見られるが、直ちに影響を及ぼす程度ではないため、経過観察とし、健全度はIIとした。
7	0022	2016	美恵橋	美葉牛中通り線	1	鋼溶接橋	I桁（非合成）	42.90	8.70	7.50	2004	13	II	主構造である床版に、ひびわれが見られるが、直ちに影響を及ぼす程度ではないため、経過観察とし、健全度はIIとした。
8	0024	2016	石黒橋	美葉牛東2線	1	PC橋	プレテン床版	8.43	8.70	7.50	1953	64	II	伸縮装置に漏水が見られるが、橋面防水工ならびに伸縮装置の交換を行っているため、経過観察とし、健全度はIIとした。
9	0025	2016	東橋	美葉牛中央線	1	鋼溶接橋	I桁（合成）	39.30	8.70	7.50	1994	23	III	主構造である下部工において、d判定となったことから、道路橋全体としての健全度もIIIとした。
10	0026	2016	中の沢橋	小豆沢開拓線	1	鋼溶接橋	I桁（非合成）	8.42	4.30	4.30	1962	55	III	主構造である上部工及び支承部において、d判定となったことから、道路橋全体としての健全度もIIIとした。
11	0031	2016	大山橋	西川スキー場線	1	鋼溶接橋	I桁（不明）	31.51	5.00	4.00	1986	31	II	主構造である床版に、ひびわれが見られるが、直ちに影響を及ぼす程度ではないため、経過観察とし、健全度はIIとした。
12	0032	2016	三谷橋	三和線	2	鋼溶接橋、鋼溶接橋	I桁（非合成）、I桁（非合成）	44.70	4.80	4.00	1973	44	III	主構造である上部工、下部工、支承部および伸縮装置において、d判定となったことから、道路橋全体としての健全度もIIIとした。
13	0033	2016	豊橋	三谷南2線	1	鋼溶接橋	I桁（非合成）	25.80	5.00	4.00	1981	36	III	主構造である下部工において、d判定となったことから、道路橋全体としての健全度もIIIとした。
14	0035	2016	三線橋	三谷南3線	2	H型鋼、H型鋼	H形鋼（不明）、H形鋼（不明）	38.90	5.00	4.00	1982	35	II	床版に錆汁を含む遊離石灰跡が見られるが、漏水対策として伸縮装置の交換を行っているため、経過観察とし、健全度はIIとした。
15	0036	2016	岩村橋	恵北4線	2	鋼溶接橋、鋼溶接橋	I桁（非合成）、I桁（非合成）	45.30	7.50	6.50	1977	40	III	主構造である上部工、下部工及び支承部において、d判定となったことから、道路橋全体としての健全度もIIIとした。
16	0038	2016	近藤橋	竜西農場線	1	PC橋	プレテン中空床版	18.50	5.20	4.00	1989	28	II	主構造である下部工及び支承部において、b判定となったことから、道路橋全体としての健全度もIIとした。
17	0041	2016	第2御料橋	四号の沢線	2	鋼溶接橋、鋼溶接橋	I桁（合成）、I桁（合成）	54.90	5.20	4.00	1989	28	III	主構造である主桁において、d判定となったことから、道路橋全体としての健全度もIIIとした。
18	0042	2016	第一御料橋	四号の沢線	2	PC橋、PC橋	プレテン中空床版、プレテン中空床版	50.60	5.20	4.00	1989	28	III	主構造である床版において、d判定となったことから、道路橋全体としての健全度もIIIとした。
19	0044	2016	奥一の沢橋	西川岩村線	1	鋼溶接橋	H形鋼（合成）	17.66	8.70	7.50	1989	28	III	主構造である下部工において、d判定となったことから、道路橋全体としての健全度もIIIとした。

判定区分 I：健全（構造物の機能に支障が生じていない状態）

II：予防保全段階（構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態）

III：早期措置段階（構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期の措置を講ずべき状態）

IV：緊急措置段階（構造物の機能に支障が生じている。又は支障が生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態）